To the Next Goal!
ニッタモールド・ファイネット
ニュースレター
Vol .11　15/10/2002

品質管理の勉強会に際して

得意先から求められる品質のレベルは年々厳しくなってきています。

これは単に仕事がしづらくなってきたのではなく、私たちの会社が、それだけ難しい仕事を任せてもらえる会社になったからだとおもいます。現在取り扱っている製品は、精密機器の部品や、レンズ、医療用品など多種にわたりますし、どれも高度な技術と高い品質が求められています。その要求に答えることができる、と、得意先から信頼されているからこそ、難しい仕事を任せていただけるのではないでしょうか。

　この信頼を裏切らないように、またより高い基準を目指すために、勉強会で学んだことを日常の業務に生かしていただきたいと思います。　(専務)

# 9月28日 品質管理勉強会

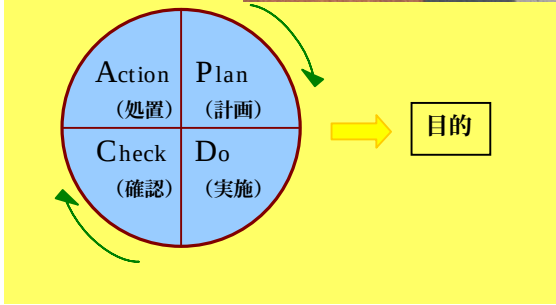
　品質保証の松永さんを講師に、品質向上のための取り組みとして、半日の勉強会を開きました。当日は雨で足元の悪い中、各工場より約２０名の参加者がありました。

　前半は、品質管理と品質保証とはなにか、不良の出ない工程を作ることの大切さ、とくに「管理のサークル」という方法での工程改善について学びました。

後半は、検査の過程でも改善の取り組みが必要であること、そして５Ｓ活動について、水口工場での取り組み方を例に具体的に説明していただきました。

全体を通して、検査に頼らずに、まず不良品を作らない、不良品が出ないような工程を作ることが大切であることを、学びました。また工程改善や５Ｓの取り組みは継続的に行わなければならないことが強調されました。

≪管理のサークル≫




～５Ｓ活動～

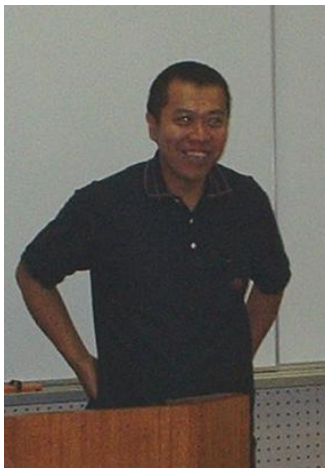
１Ｓ＝整　理　→　捨てる
２Ｓ＝整　頓　→　標準化
３Ｓ＝清　掃　→　点検
４Ｓ＝清　潔　→　汚さない
５Ｓ＝しつけ　→　しかる

## ≪出席者の感想①≫

　ニッタモールドで仕事をさせていただくようになって、一ヶ月足らずの私が、品質管理の講習会に参加させていただいて、品物の品質の大切さ、５Ｓの奥深さを教えていただきました。仕事の中で、何か一つでも実行していけたらいいな、と思いました。

　何かと大雑把な私ですが、いろいろな事に気を配り、一生懸命仕事をしていきたいと思います。　（宝本敏子）

## ≪出席者の感想②≫



３Ｓ（５Ｓ）の話は、私にとってとても耳の痛い話でした。整理・整頓も上手なほうではありません。我が家を見れば一目瞭然。物は出しっぱなしで置けるところに何でも置き、掃除機は毎日かけていない、と言う状態です。気にはなるのですが、子供がすぐに散らかすので“まあいいか”といつも後回しになるのが原因でもあります。しかし貯めた物を整理整頓するのは本当に大変です。時間もかかり、いざという時、物を大探しすることもよくあります。職場でも家でも“後で”ではなく“今すぐ”できるように心がけ、整頓上手な方を見習い、どうすれば気持ちよく、なお効率よく仕事（生活）できるのかを考えたいと思います。ありがとうございました。

（細田えつ子）

# 勤続５年の方のご紹介

竹下鈴子さんは、平成９年の４月９日にニッタモールドに入社されました。当初はお子さんもまだ小さく、主婦としても忙しい中、協力的に勤めてくださったことを感謝します。
いつも波のない、安定した仕事ぶりで、安心してお仕事をお願いすることのできる方で、希望ヶ丘工場にとってもなくてはならない存在です。
これからもよろしくお願いします。

≪勤続５年の感想≫

勤続５年の表彰（プレゼント）ありがとうございました。歳月が流れるのは早いもので、１９９７年４月にニッタモールドに入社して以来、５年が過ぎました。

５年前を振り返ってみますと、すること全てが初めてで、経験も無く、とまどい、仕事に慣れるのに無我夢中で、余裕などありませんでしたが、よき先輩がいたことが幸せでした。

現在の担当はＴ社製品の検査、出荷の工程で、毎日、納期に追われています。９月２８日の研修は参考になり、勉強させていただきました。検査の工程で判定基準を間違えてしまうと不良品を流出してしまうことになりますので、責任を持って頑張ります。（竹下鈴子）

# 龍谷大学からの実習生受け入れ

（送別会の様子）

本年も昨年に引き続き、水口工場において 8/26 ～ 9/14 の 3 週間、インターンシップ（学外実習生）である中村直記君と中村和文さんの両名を受け入れました。二人は、講義・演習・実験・実習等を通して培った知識を背景とし、学外の企業で実務を体験するとともに、雰囲気を体得し、将来の学習に役立てることを目的として仕事に取り組みました。

よって、向かえる我々も少しでもこれに答えられる様、実務だけでなく、理論教育、礼儀教育等を実施しました。二人の仕事への取り組みは、日を重ねる毎に一人のオペレーターとして恥ずかしくない所までに成長しました。（ ↙ ）

二人には少しでも社会に出た時に役立つようお手伝いさせていただいたつもりですが、ニッタモールドでの体験を、よい思い出としていただければ、指導させていただいた甲斐があると共に大変ありがたく思う次第です。　（瀬古）

≪実習生の感想≫

あっという間の 3 週間の実習でした。実習初日が終わり家に着いたときに、本当に 3 週間続けられるだろうかと思うくらいくたくたになっていました。しかし、みなさんが丁寧に指導してくださり、親切に接してくれたので、私もすごくやりやすく仕事ができました。始め、岡さんから「きつい仕事だよ」と聞かされていましたが、私は性格上こつこつする作業が好きなので、別にきついとは感じず、面白かったと感じました。この水口工場では、強い工場、楽しい工場、厳しい工場の 3 つを目標に仕事に励んでおり、皆さん、それに従って仕事していることが端から見ていて、すごくよくわかりました。私も短い期間ではありましたが、この目標に向かって仕事ができたと自負しています。

また、一つの製品になるまで、色々な工程があり、その各種工程の条件がうまくいってないと不良品がでてしまうのです。その条件の数、ざっと 40 項目を超えます。その条件が全てうまくいった時にはじめて良品が出来上がるのです。他にも、社長さんからは仕事面だけでなく、これから就職するにあたっての心構え、精神論、物の見方、考え方、立ち居振る舞いなど、ご自身の経験談を交えてわかりやすく教えてくださいました。この教えを肝に銘じて、またこの実習で学んだ様々なことをできる限り生かして、これからの就職活動に挑んでいきたいと思います。

最後に全ての面でお世話になった工場長の瀬古さん、山口さん、古谷さん、松永さん、谷井さん、安原さんをはじめ皆様、３週間という短い期間ではありましたが貴重な体験をさせて頂き、誠にありがとうございました。心から厚く御礼申し上げます。

龍谷大学理工学部物質化学科（中村直記）

３週間という短い間でしたが、プラスチックのいろいろなことが学べたと思います。特に品質管理は大切だということがよくわかりました。製品はただ生産しているだけではなく、取引先にわたるのだからクレームがあってはなりません。ほんの小さなキズも見落としてはいけないので責任があります。自分の責任は会社の責任につながると思いました。また、作業内容について思ったことは、数種類の成型機を一人で見なければならなかったりするので、初めは大変でしたが、徐々に仕事の要領を考えながら出来るようになりました。ここで学んだことを社会に出たとき、生かせるようにしたいと思います。

この会社に来て、いろいろな人と出会い、話せたことはとてもよかったし、これからの就職活動に生かして頑張っていきたいと思います。

最後になりましたが、忙しい中、私たちのために勉強会を開いてくださった瀬古さん、松永さんをはじめニッタモールドの皆様、お世話になり、ありがとうございました。

（中村和文）

## ルーマニアの旅

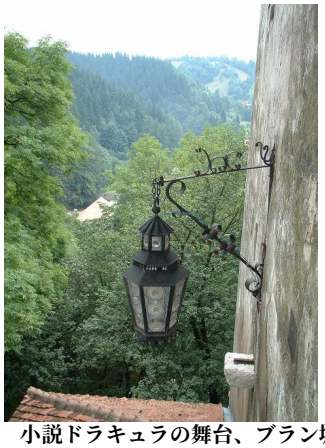
8月6日から7日間、東欧ルーマニアへ出かけてきました。

初日、真夜中に着いた宿泊先の農家では、スープからデザートまで、4品もの料理を用意して到着を待っていてくれていました。ラテン系民族なので食事を大切にする文化だとは聞いていましたが、その後も毎日、自家製の無農薬野菜を使った、おいしくて、量もたっぷりのお料理でもてなしてくださいました。とくにおいしかったのは焼きナスのペースト、パンにつけて食べると最高です。

↑ダチョウ

もう一つのラテン民族の大きな特徴、ラテン時間の文化も健在です。公共の交通機関が少ないこともあり、「その日のうちにつければいい」という感覚は私の性に合いましたが、4時間におよんだ日曜のお昼の会食は、歌あり、冗談ありで楽しかったけれど、さすがに疲れてしまいました。

荷車を曳く馬車が現役で車道を走っている程に、経済的な豊かさはありませんが、自然に恵まれており、すばらしいホスピタリティと、生活を楽しむことの出来る明るさのある国でした。　（茂呂）



小説ドラキュラの舞台、ブラン城

田舎の庭、ブドウの生垣


㈲ニッタモールド・㈲ファイネット
〒520-3332　滋賀県甲賀郡甲南町
希望ヶ丘本町４－２６６０－５９
Tel,Fax０７４８－８６－６０５４
Ｅmail：cdt10360@syd.osn.ne.jp